

取扱説明書

移動式フリーローラー

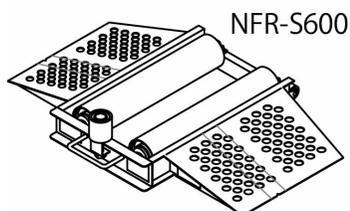
NFR-S600

NFR-S750

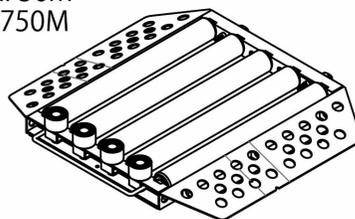
NFR-A750M

NFR-S750M

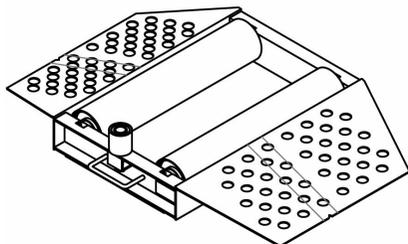
NFR-S1500



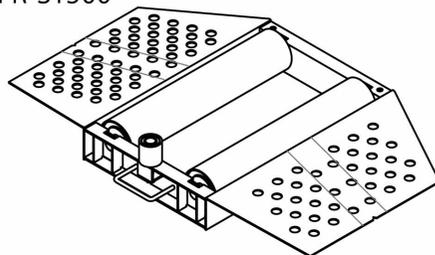
NFR-A750M
NFR-S750M



NFR-S750



NFR-S1500



本製品を使用する前に取扱説明書を注意深く読み、よく理解してから使用してください。

この取扱説明書はいつまでも使用できるように大切に保管してください。

 **長崎ジャツキ株式会社**

取扱説明書が現品と異なる場合は、販売会社まで請求してください。

まえがき

このたびは、長崎ジャッキ(株)の移動式フリーローラーをお買い上げいただきまして誠に有難うございます。

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書を注意深く読み、よく理解してから使用してください。

取扱説明書の中の注意事項及び使用方法等をよく読んで使用頂かないと、十分能力を発揮できないばかりか車の破損や人身事故につながりますので、十分理解した上で、正しく使用してください。

お買い上げの製品や取扱説明書の内容について、ご質問がある場合は、お買い上げ頂きました販売会社まで問い合わせしてください。尚、取扱説明書は大切に使用してください。万一紛失・汚損された場合は速やかに購入の上、正しく保管してください。

警告

この取扱説明書では「危険」「警告」「注意」について次のような定義と警告表示を使用しています。警告表示は安全作業のために重要な事柄です。人身事故や財物損害防止の為の重要な事項が記載されていますので、必ずよく理解してから使用してください。

 **危険**・取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡又は重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される場合。

 **警告**・取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡又は重傷を負う可能性が想定される場合。

 **注意**・取り扱いを誤った場合に、使用者が損傷を負う危険が想定される場合及び物的損傷のみ発生が想定される場合。

目次

1.使用目的	1
2.警告・注意事項	1
2-1 警告事項	1
2-2 注意事項	2
2-3 ラベルの貼付位置とラベルの名称	2
3.構造及び各部の名称	3
4.使用方法及び使用上の注意	4
4-1 始業点検	4
4-2 使用前の準備	5
4-3 車の乗り入れ	6
4-4 使用方法	7
4-5 車の退出	7
4-6 終業点検と保管	7
5.仕様	8
6.故障と処置	9
7.製品保証規定	9

1.使用目的

この移動式フリーローラーは屋内用であり、軽自動車から普通自動車、トラック等の四輪駆動車の速度計及び制動力を測定する場合、1軸をスピードメータテストに、もう一軸をこの移動式フリーローラーで空転させ速度計又は制動力を測定する為のものです。

2.警告・注意事項

この移動式フリーローラーをご使用いただく上で的人身事故や車の損傷を防止する為の重要な事柄が記載されていますので、必ずよく読み理解してから使用してください。

2-1 警告事項

警告

	<p>操作方法を熟知した人以外使用禁止。 ※誤操作により、思わぬ事故の危険性があります。</p>
	<p>取扱説明書をよく読み、理解した上で使用する。 ※誤操作により、思わぬ事故の危険性があります。</p>
	<p>ロックチェーンで車を固定する。 ※車の飛び出しによる事故の危険性があります。</p>

2-2 注意事項

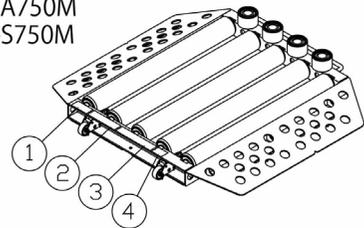
⚠ 注意

- 1.使用目的以外の使用禁止。
- 2.自動車整備以外での使用禁止。
- 3.能力以上の使用禁止。
- 4.移動式フリーローラーの改造は禁止。
- 5.タイヤは所定の空気圧にすること。
- 6.移動式フリーローラー下部のゴム板と接地する地面のゴミ等を取り除くこと。
- 7.移動式フリーローラーをセットする時は車のホイールベースやトレッドを測定し正確にセットすること。
- 8.センターマーク「V」を車両トレッドに合わせる。
- 9.操作する人以外は近づかない。車の前後に近づかない。
- 10.速度測定中は急加速、急ブレーキ、急ハンドルはしない。
- 11.速度50km/h以上で使用しない。
- 12.車両が安定しない場合、ただちに中止する。
- 13.移動式フリーローラーの連続運転はしないでください。
- 14.ローラーの温度が必ず常温の状態で使用してください。

2-3 ラベルの貼付位置とラベルの名称

①	型式・能力ラベル
②	警告ラベル
③	注意ラベル
④	許容荷重ラベル

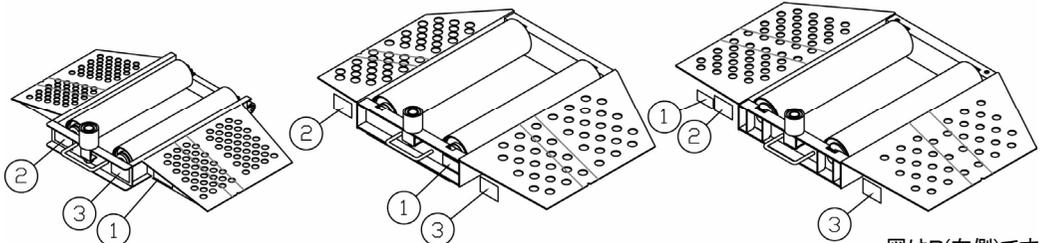
NFR-A750M
NFR-S750M



NFR-S600

NFR-S750

NFR-S1500

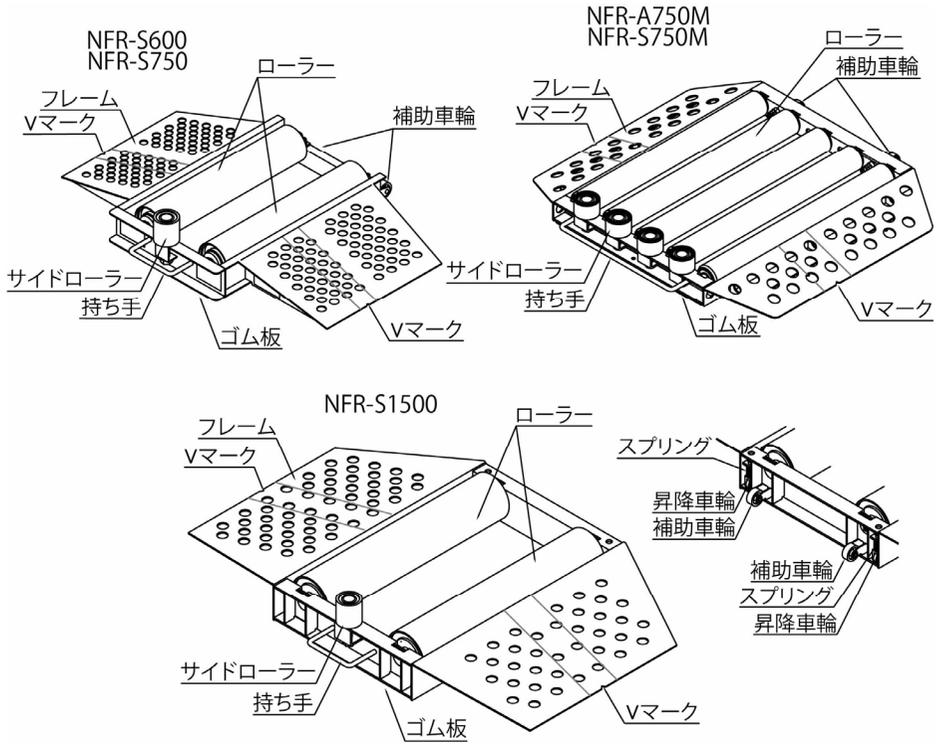


図はR(右側)です

⚠ 注意

警告ラベルは大切に扱って頂き、汚損したり剥がれた場合はお買い上げの販売会社から購入の上、正しく貼付してください。

3.構造及び各部の名称



4.使用方法及び使用上の注意

警告

この移動式フリーローラーの操作は、使用方法を熟知した人以外使用しないこと。

4-1 始業点検

毎日作業前に必ず始業点検を行ってください。なお点検は移動式フリーローラーに車を載せない状態で行ってください。

注意

異常と思われる箇所が発見された場合は、異常箇所の修復を完全に行うまで移動式フリーローラーの使用を禁止して、直ちに販売会社まで連絡してください。そのままお使いになりますと移動式フリーローラーの破損及び重大な事故につながる危険があります。

※3 ページの 3.構造及び各部の名称を参照してください。

点検箇所	内容	点検方法
ローラー	・油や泥等は付着していないか ・回転は重くないか、異音はしないか	・目視 ・触感 ・聴取
サイドローラー	回転は良いか	・目視 ・触感
移動式フリーローラー全体	本体の異常(破損、歪み、変形等)はないか	・目視
昇降車輪(NFR-S1500)	・回転は良いか ・昇降するか	・目視 ・触感
下部ゴム板	・油や泥等は付着していないか ・破損、歪み、変形、剥がれはないか	・目視 ・触感

4-2 使用前の準備

移動式フリーローラーは四輪駆動車の速度計及び制動力の測定に使用するもので、操作は測定車両に対して常に直進方向で行います。

(1) 測定車両のタイヤチェック

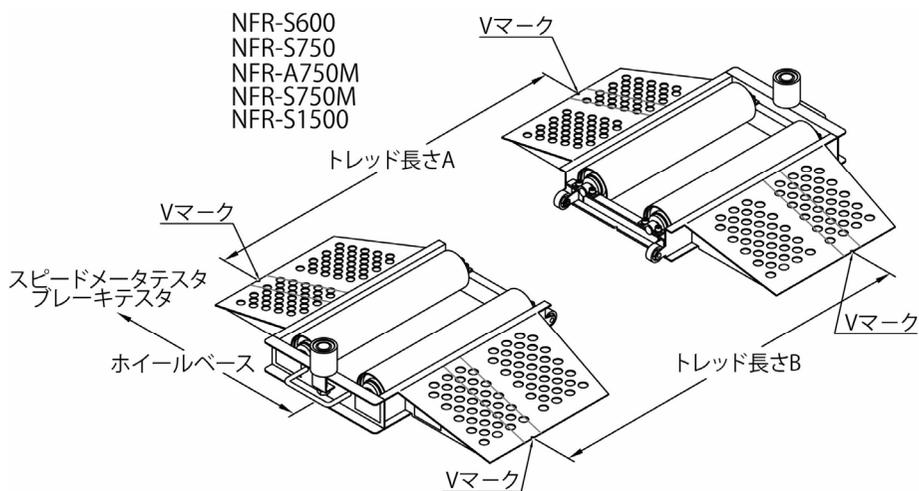
- ・ タイヤの空気圧を所定の圧力にしてください。
- ・ タイヤが水、油等で濡れていたり、タイヤに小石等が挟まっている場合は、それらを除去してください。

(2) 移動式フリーローラーのセット

- ・ 測定車両のホイールベースやトレッドに合わせて、下図のように正確にセットします。

※トレッドA = トレッドB

※検出軸の方のタイヤをスピードメータテスト又はブレーキテストに載せ、他の軸のタイヤを移動式フリーローラーに載せてください。



※前軸検出の場合はスピードメータテストの手前に移動式フリーローラーをセットします。

(3) 移動式フリーローラーの接地の確認

- ・ 移動式フリーローラーの下部ゴム板と接地する地面のゴミ等を取り除き、滑らないようにしてください。

注意

- 1.左右のセットマークのトレッドA、トレッドBを同間隔にセットしないと脱輪等により、車の破損、人身事故の危険性があります。
- 2.スピードメータテスト、ブレーキテストの取扱説明書、警告ラベルをよく読んで、理解してからご使用ください。
※誤操作により車の破損、人身事故の危険性があります。
- 3.移動式フリーローラーの下部ゴム板と接地する地面のゴミ等を取り除いてください。ゴミ等が付着している場合、車体の乗り込み時に移動式フリーローラーが滑り、車の破損や人身事故の危険があります。

4-3 車の乗り入れ

測定車がローラーに対して直角、かつ左右均等になるように乗り入れしてください。

注意

- 1.わき見をしながら車の乗り入れはしないでください。
- 2.能力を超える車は乗り入れしないでください。
※移動式フリーローラー及び車の破損につながります。
- 3.車をゆっくりと静かに乗り入れてください。
※急激に乗り入れたりとすると移動式フリーローラーの位置がずれて飛び出す危険性があります。

4-4 使用方法

1.測定する前に、正しく車の乗り入れがされたかどうか確認してください。

※移動式フリーローラーがずれたりした場合は正しくセットし直してください。

2.測定する前に、ゆっくりと静かに車を運転し、異常がないか、確認後測定してください。

注意

1.急加速や急ハンドルを切らないように、十分に注意をしてください。

※急加減速すると車が左右に飛び出し、車又は、移動式フリーローラーの損傷につながります。

2.測定時は車が左右に振れやすいので、ハンドル保持に十分注意してください。

3.使用範囲(0~50km/h)以上での使用は危険ですので行わないでください。

4.3分以上の連続運転はしないでください。

※移動式フリーローラーが破損する危険性があります。

5.移動式フリーローラーの連続運転はしないでください。

ローラーの温度が必ず常温の状態で使用してください。

※連続運転で使用するとローラーの温度が上昇し、ローラーのベアリングが焼き付く危険性があります。

4-5 車の退出

注意

車をゆっくりと静かに退出させてください。

※急に発進すると移動式フリーローラーがずれて損傷につながります。

4-6 終業点検と保管

作業が終了したらローラー、フレームに付着したゴミ等をきれいに拭き取ってください。この時、警告ラベルが汚れて見えなくなったり、移動式フリーローラー本体に異常が発見された場合、直ちに販売会社に連絡してください。また安全のため本体は平らに保管してください。

注意

車輪を下にして本体を立て掛けると、本体が倒れて思わぬケガをする危険がありますので、注意してください。

5.仕様

型式	NFR-S600	NFR-S750	NFR-A750M	NFR-S750M	NFR-S1500
許容輪荷重(kgf)	600	750	750	750	1500
最高試験速度(km/h)	50	50	50	50	50
ローラー径(mm)	φ 89	φ 114.3	φ 56	φ 60.5	φ 114.3
ローラー長(mm)	450	560	568	568	567
ローラー間隔(mm)	200	300	100×4	100X4	300
ローラー高さ(mm)	94.5	122	68	70	122
サイドローラー径(mm)	φ 58	φ 58	φ 58	φ 58	φ 58
連続運転時間	3分以下	3分以下	3分以下	3分以下	3分以下
重量(kg)	約19(片側)	約35(片側)	約25(片側)	約40(片側)	約54.5(片側)
幅×奥行×高さ (mm)	615×835 ×145	738×974 ×160	744×768 ×98	744×768 ×98	753×1074 ×160

6.故障と処置

故障かなと思われる前にもう一度確認してください。

異常が生じた時は、この取扱説明書をよくお読み頂き、下記の点検をし、それでも不具合がある場合は、お買い上げの販売会社へご連絡してください。

症状	原因	処置
運転中異音や振動がある	・異物のかみこみ ・ボルト、ナットの緩み ・フレーム、ローラー等の変形、損傷	・異物を除去する ・増し締めする ・フレーム、ローラー等を交換する
ローラーの回転が重い、回らない	・変形、損傷 ・ベアリング損傷	・ローラーを交換する ・ローラーを交換する
サイドローラーの回転が重い、回らない	・ベアリング損傷	・ベアリング交換
昇降車輪が昇降しない 車輪が回転しない (NFR-S1500)	・変形、損傷 ・スプリング破損	・交換 ・交換
移動式フリーローラーが滑る	・下部ゴム板の破損、変形、歪み、剥がれ ・下部ゴム板のゴミ等の付着	・交換 ・ゴミ等の除去

7.製品保証規定

1)保証規定

取扱説明書、本体注意書きに従って正常な使用状態で保証期間内(納入後一年以内)に故障した場合は、弊社の責任に於いて無償にて修理させていただきます。但し、二次的に発生する損失の保証及び、次の場合に該当する故障は保証致しておりません。

- 1.使用上の誤り、保守点検、保管等の義務を怠った為に発生した故障及び損傷。
- 2.製品の作動機構に悪影響を及ぼす変更(改造)を加え、それが原因で発生した故障及び損傷。
- 3.消耗品が損傷し取替えを要する場合。
- 4.火災・地震・風水害・その他天災地変等、外部に要因がある故障及び損傷。

- 5.指定された純正部品を使用されなかった時に起因する場合。
- 6.日本国外で使用される場合。
- 7.保証請求手続きが不備の場合(例:型式及び機体番号の連絡がない場合など)。尚、本製品及びその付属品に使用されているゴム部品等のあらゆる自然損耗する部品、ならびに消耗部品につきましては、保証の適用は除外させていただきます。

 **注意**

この移動式フリーローラーは防水仕様になっておりませんので、錆、腐食等の水による故障は保証いたしておりません。
--

(2)保証請求方法

前記の規定に基づき、本製品の保証請求を行う場合は、お買い上げの販売会社までご一報ください。販売会社において必要な手続きを実施いたします。

尚、保証の要否は、大変勝手ながら弊社において判断させていただきますのでご承知ください。

(3)アフターサービスについて

- 1.調子が悪い時……まずこの取扱説明書の〔6.故障と処置〕の項目をもう一度ご覧になって調べてください。
- 2.それでも調子が悪い時は……商品保証規定に従い修理させていただきますので、お買い上げの販売会社へ修理依頼をしてください。
- 3.保証期間中の修理について……保証期間は納入後12ヶ月以内です。商品保証規定の記載内容に基づいて修理させていただきます。
- 4.保証期間後の修理について……有償で対応させていただきます。
- 5.アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点は、お買い上げ頂いた販売会社へお問い合わせください。
- 6.お問い合わせ頂く場合は、次の事柄をお知らせください。
型式・機体番号・購入年月日・故障状況(できるだけ詳しく)

上記事項を下表に必ず記載してください。

型式	
機体番号	
購入年月日	年 月 日
購入店名	社名： 担当者： 住所： 電 話：
故障日・状況	年 月 日
故障日・状況	年 月 日

—MEMO—

お問い合わせは

販売会社名

販売会社へのお願い、この取扱説明書はお客様に必ずお渡しください。

長崎ジャッキ株式会社

〒447-0854 愛知県碧南市須磨町5番地2

TEL 0566-41-1482 FAX 0566-42-0709